



# 議会だより よつかいどう



発行：四街道市議会  
TEL.043-421-6152

編集：広報広聴特別委員会  
FAX.043-424-2016

〒284-8555 四街道市鹿渡無番地  
E-mail:ygikai@city.yotsukaido.chiba.jp



## 5月の風

(場 所：千代田調整池  
撮影日：平成30年5月5日  
撮影者：青柳 象平さん)

### 表紙写真 募集!

議会だよりでは、市民の皆さまに応募いただいた写真を表紙に掲載いたします。  
詳しい募集要領は市議会ホームページをご覧ください。

### 主な内容

- 正副議長就任……………2
- 主な議案の概要及び  
委員会審査概要…2～7
- 議決結果一覧…8～9
- 施政方針……………10
- 代表質問・一般質問  
……………11～14
- 第9回議会報告会について  
……………14～16

### ■次回の定例会は6月3日～26日の予定です

一般質問は6月13日～21日の予定です。

6月定例会の会期日程案は16ページまたは市議会ホームページをご覧ください。

本会議の傍聴は、開会30分前から受付をしています。

本会議の様子は、インターネットでもご覧になれます。

(生中継と録画中継があります)

市議会ホームページアドレス

<http://www.city.yotsukaido.chiba.jp/shigikai/>

または議会事務局 TEL 043-421-6152 (直) までお問い合わせください。



# 議長に戸田由紀子氏

## 副議長に中島康一氏が就任

3月定例会の初日に、正・副議長選挙が行われ、議長に戸田由紀子氏（会派・新清）が、副議長に中島康一氏（会派・新清）が就任（再任）しました。



とだ ゆきこ 議長



なかじま こういち 副議長

### 就任にあたって

市民の皆様には、日頃より議会活動に対しまして、深いご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

私たちは、去る3月定例会において、議員各位のご推挙により、議長並びに副議長の職を担うことになりました。

現在、本市では、近年多発している自然災害への対策や子育て支援に加え、次期ごみ処理施設整備など大きな課題を抱えております。そのような中、本市の財政状況は、非常に厳しい状況ですが、厳しい時ほど、行政

と議会が共に知恵を出し合いながら、みんなが納得できる街づくりを進めることが大切であると考えております。

市議会といたしましては、市民の皆様の多様なご意見を的確に把握することに努め、議員相互の自由闊達な議論を展開し、魅力ある街づくりに向け、全力で邁進する所存でございます。

結びに、市民の皆様のお一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

### 主な議案の概要及び委員会審査概要

今議会では、平成31年度一般会計・特別会計予算、条例の制定や改正など48件の議案と発議案2件、請願2件、陳情2件の審議や議決が行われました。主な議案と委員会での審査内容は以下のとおりです。

(議決結果一覧 P8・9)

#### 予算審査特別委員会

##### 議案第20号 平成31年度四街道市一般会計予算（可決）

平成31年度一般会計予算は、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、この委員会に付託のうえ、3月11日、13日、14日、18日の4日間にわたり審査を行った。

平成31年度一般会計予算は、総額が前年度に比べ6億8000万円、2.6%増加の271億1000万円となった。

歳入では、市税は人口及び新築家屋の増加による個人住民税や固定資産税の増を見込み、前年度比1.8%増の111億4800万円、地方交付税及び臨時財政対策債は、国の平成31年度地方財政対策を踏まえ、合計で32億5000万円となった。

#### 歳出では、文化センター会館棟耐震改修工事等により総務費が前年度比2.5%増の32億7595万2千円、子育て支援の充実や社会保障関係経費の増加により、民生費が前年度比6.0%増の120億9192万6千円、千代田中学校校舎大規模改造工事や小中学校におけるICT環境整備等により、教育費が前年度比10.1%増の31億7315万5千円となった。また、土木費は3.3.1号山梨白井線整備事業の事業費減少などにより前年度比8.8%減の21億3168万4千円となった。

#### ＜主な質疑と答弁内容＞

質 経常収支比率95%を目標に収支改善に努めたとのことだが、具体的な取り組みを伺う。

答 予算編成時の収支改善額は、約1億4200万円であり、そのうち、経常経費にかかる効果額は、組織機構の見直しによ

る職員人件費や特別職の給与等の減額などにより、約2700万円、経営改革会議を通じた取り組みなどにより、約3900万円、合計で約6600万円となった。

**質** 30年度は市有財産の売り払いで一定の効果が出たと評価するが、31年度の収入確保の見通しを伺う。

**答** 30年度において、インターネットを活用した9カ所の市有地売却を進めてきたが、入札の結果、応札がなかった美しが丘及び大日の計3カ所、約800㎡について、30年度同様にインターネットを活用した売却を進めていく。

**質** 扶助費78億1200万余円の市負担分はおよそどのくらいになるのか。

**答** 扶助費の財源内訳は、国県支出金が49億5622万7千円、その他の財源5億3035万2千円、一般財源23億2553万9千円であり、市負担分は約3割である。

**質** 住みよい豊かなまちづくり推進基金の用途を伺う。

**答** 本基金は、住みよい豊かな地域社会の形成に資する事業の資金に充てることを目的としており、31年度当初予算では、千



(清水 清子記)

代田中学校に係る大規模改造事業に7031万5千円、市営霊園管理運営事業に167万1千円を充当している。



千代田中学校校舎

### 平成31年度一般会計・特別会計予算

会計名	年度等	平成30年度	平成31年度	前年度比較	
				増減額	増減率
一般会計		264億3000万円	271億1000万円	6億8000万円	2.6%
国民健康保険特別会計		92億5740万円	88億9450万円	△3億6290万円	△3.9%
霊園事業特別会計		3920万円	—	△3920万円	皆減
介護保険特別会計		58億3700万円	60億4770万円	2億1070万円	3.6%
後期高齢者医療特別会計		12億5790万円	13億2070万円	6280万円	5.0%
合計		428億2150万円	433億7290万円	5億5140万円	1.3%

※霊園事業特別会計は、30年度をもって廃止

### 平成31年度 水道事業会計・下水道事業会計予算

会計名	区分	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
水道事業会計(注1)		18億9471万円	16億3134万円	1201万円	13億4273万円
下水道事業会計(注2)		20億4031万円	20億1273万円	3億8135万円	7億4134万円

\*金額は、1万円未満を四捨五入してあります。

(注1) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんされます。

(注2) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び当年度分損益勘定留保資金で補てんされます。

# 総務

議案第1号 四街道市の基本構想に基づく基本計画を定めることについて(可決)

【提案理由】 本案は、四街道市の基本構想に基づく後期5年間の基本計画を定めるため、地方自治法第96条第2項の規定による議会の議決すべき事件を定める条例第2条第1項の規定により提案するものである。

【質】 後期基本計画5年間の財政見通しについて、前期基本計画での市税見込み約563億円がマイナス12億円の約551億となる見込みの状況では、後期基本計画における約602億円は、過大な見込みではないか。

【答】 市税の見込みは、主に、市民税については、前年度調定額に人口増加率や徴収率を勘案し、また、固定資産税については、人口増に伴う新築家屋の増加等を見込み推計したものである。

議案第10号 四街道市一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について(可決)

【提案理由】 本案は、市の組織機構改革指針に基づく組織機構の見直しに伴い、職を新設するため提案するものである。

【質】 新たに副参事という職を設置する理由は。

【答】 若い職員を部長職等の幹部に育成するため、政策調整を担当する職を、新たに7級に設けるものである。

議案第26号 平成30年度四街道市一般会計補正予算(第5号)(可決)

【提案理由】 補正の内容は、既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ3億6026万8千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ264億3856万8千円とするものである。

継続費については、固定資産税賦課事業ほか4件を変更し、次期ごみ処理施設整備事業を廃止するものである。

繰越明許費については、農産物生産等支援育成事業ほか7件を追加するものである。

地方債については、義務教育施設整備事業を追加し、ごみ処理施設整備事業ほか9件の限度額を変更し、さらに、ごみ処理

施設周辺対策事業を廃止するものである。

〈総務常任委員会所管事項〉

【質】 市有地売却代1億8628万9千円について、場所と入札参加者について説明を。

【答】 場所は、美しが丘1丁目6番の3ほか5カ所で、入札参加者は、個人1、法人6の合計7者である。

【質】 コラボ四街道事業のみんな地域づくり事業補助金553万8千円の減額理由について説明を。

【答】 申請のあった15事業のうち、420万円の事業を含む4つの事業が不採択となったこと、及び採択された事業の内容を精査の結果、減額するものである。

請願第2号 東海第2原発の再稼働を認めない意見書の提出を求める請願(継続審査)

(請願の趣旨) 日本原子力発電株式会社(以下「日本原電」という)は、平成23年の東日本大震災時に被害を受け、以来運転を中止していた東海第2原子力発電所の再稼働を求め、これに対して昨年、原子力規制委員会が再稼働と最大

20年の運転延長を認めました。こうした東海第2原発の再稼働と運転延長は、当市にも重大な影響があることから、地方自治法第96条にもとづいて、日本原電と関係機関に再稼働と運転延長をしないよう意見書の提出を請願いたします。

## 都市環境

議案第11号 四街道市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について(可決)

【提案理由】 本案は、一般家庭から市長が指定する袋により排出されるごみに対する手数料を新たに設定するため、その他所要の規定の整備を行うため提案するものである。

【質】 条例改正にあたり、市内48カ所で実施した説明会は、賛成や反対を聞くものではなかったと聞いているが、どうか。また、パブリックコメントを実施しなかったことについて、説明を。

【答】 説明会については、皆様のご意見を聞き取るような形で実施した。市民参加手続き

については、市民参加条例第6条第2項第5号の『市税の賦課徴収その他金銭の徴収に關するもの』に該当するため、実施していない。なお、手数料制度の導入を含む一般廃棄物処理基本計画を平成28年に見直した際に、パブリックコメントを実施し「千葉市が導入しているので調査研究されたい」という、ご意見1件をいただいている。

**議案第24号 平成31年度四街道市水道事業会計予算(可決)**

【提案理由】 予算の内容は、業務の予定量では、給水戸数4万200戸、主要な建設改良事業として配水管工事費ほかで13億1973万3千円を見込んだものである。

収益的収支では収入を18億9471万4千円、支出を16億3134万1千円、差引2億6337万3千円とするものであり、資本的収支では収入を1200万5千円、支出を13億4273万2千円、不足額13億3072万7千円は過年度分損益勘定留保資金ほかで補てんするものである。

議会の議決を経なければ流用することのできない経費については、職員給与費で1億4109万4千円とし、たな卸資産の購入限度額については、1816万9千円と定めた。

【質】 キャッシュフロー計算書で、資金減少額が約7億円で、資金期末残高が約30億円となつては、今後の見込みを伺う。また、企業債の発行についての考えを伺う。

【答】 水道事業計画の推進を踏まえたキャッシュの支出を見込んだが、あくまでも、予算を全額執行したという仮定であり、実際には、ここまで減少しないと見込んでいます。今後の現金残高等の推移を十分見極めて、慎重に対応していきたいと考えています。また、企業債の借り入れについては慎重に判断していく必要があると考えています。

**議案第25号 平成31年度四街道市下水道事業会計予算(可決)**

【提案理由】 予算の内容は、業務の予定量では、排水区域内人口8万3600人、主要な建設改良事業として污水管整備事業費

ほかで3億3814万3千円を見込んだものである。収益的収支では収入を20億4030万6千円、支出を20億1272万6千円、差引2758万円とするものであり、資本的収支では収入を3億8135万3千円、支出を7億4133万6千円、不足額3億5998万3千円は過年度分損益勘定留保資金ほかで補てんするものである。

【質】 議会の議決を経なければ流用することのできない経費については、職員給与費で9809万5千円と定めた。

【質】 小名木雨水4号幹線の拡張工事費1億9676万円について、対象箇所等の説明を。

【答】 小名木雨水4号幹線の枝線の管渠築造工事は、みのり町のガード下に雨水が溜まり通行止めとなることを解消するため、JRの線路の南側、みのり町に入る1本目の入り口付近から雨水管を約247m整備するものである。

**議案第26号 平成30年度四街道市一般会計補正予算(第5号)(可決)**

〈都市環境常任委員会所管事項〉  
【質】 ごみ処理施設周辺対策事

業3469万7千円の減額について、対象と理由について説明を。

【答】 吉岡4号線道路詳細設計において、千葉県道事務所等との調整に不測の日数を要し、道路用地買収の執行が見込めなくなつたため減額するものである。

【質】 建築行政事業84万7千円の減額及び建築防災行政事業588万円の減額理由は。

【答】 建築行政事業は、住宅リフォーム補助金が30件の枠に對して23件の申し込みであったこと、建築防災行政事業は、木造住宅耐震診断費補助金が20件の枠で9件、木造住宅耐震改修費補助金は16件分の枠で6件であったため、減額補正するものである。

**議案第32号 平成31年度四街道市一般会計補正予算(第1号)(可決)**

【提案理由】 補正の内容は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4億5441万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ275億6441万8千円とするものである。

【質】 プレミアム付商品券事業

の商品券購入のスケジュールと使用期間について説明を。

**答** 商品券購入のスケジュールについては、9月から対象者の方へ購入引換券を送付する。ただし、住民税非課税の方へは、事前に事業の案内と購入希望の確認を行う。その後、9月下旬から、市役所でプレミアム付商品券を販売する予定である。

購入された商品券を市内の各店舗で使用できる期間は、10月から翌年の3月末までを予定している。

**陳情第2号 新クリーンセンターの附帯施設として温水プール設置に関する陳情**  
**(継続審査)**

**(陳情の趣旨)** 現在のクリーンセンター附帯施設としての温水プールは、新クリーンセンターの完成に伴い廃止されると伺っております。しかし、資料に示す通り温水プールは現在多くの市民が利用しております。従いまして、新クリーンセンターの附帯施設として、再び温水プールが設置されるよう陳情いたします。

### 教育民生

**議案第16号 四街道市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について**  
**(可決)**

**【提案理由】** 本案は、国民健康保険事業の健全な運営を図るため、均等割額及び平等割額を改定するため提案するものである。

**【質】** 低所得者の負担を軽減する方策は何かあるか。

**【答】** 所得金額に応じ、課税金額から、7割、5割、2割の軽減措置がある。

**議案第21号 平成31年度四街道市国民健康保険特別会計予算**  
**(可決)**

**【提案理由】** 予算の内容は、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ88億9450万円とするもので、平成30年度当初予算と比較し、3.9%、3億6290万円の減額である。

**【質】** 国庫支出金の災害臨時特例補助金5万円について詳細説明を。

**【答】** 東日本大震災において被災し、当市へ避難されてきた方の一部負担金及び保険税の減免措置に対する国庫補助金である。

**議案第22号 平成31年度四街道市介護保険特別会計予算**  
**(可決)**

**【提案理由】** 予算の内容は、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ60億4770万円とするもので、平成30年度当初予算と比較し、3.6%、2億1070万円の増額である。

**【質】** 一般介護予防事業の介護予防教室実施委託料506万円について、前年度予算と比べて減額した理由は。

**【答】** 平成30年度の実績で、少人数コースの需要が高かったため、予防教室の各コース数や開催回数を見直し、積算した結果である。

**議案第23号 平成31年度四街道市後期高齢者医療特別会計予算**  
**(可決)**

**【提案理由】** 予算の内容は、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ13億2070万円とするもので、平成30年度当初予算と比較し、5.0%、6280万

円の増額である。

**【質】** 後期高齢者医療制度事務事業の短期人間ドック助成金額について今後の見通しは。

**【答】** 短期人間ドック助成金は、被保険者1人あたり2万5千円を上限として交付している。平成31年度は、従来通りの金額で実施する予定であるが、財源の一部である千葉県後期高齢者医療広域連合からの補助金が、3年後の廃止に向け、来年度から段階的に補助率が縮小される見込みであることから、助成金額について検討していかなければならないと考えている。

**議案第26号 平成30年度四街道市一般会計補正予算**  
**(第5号)**  
**(可決)**

〈教育民生常任委員会所管事項〉

**【質】** 予防接種事業の個別接種委託料181万8千円の増額について説明を。

**【答】** 国の感染症予防事業費等国庫補助金70万円を財源の一部とした、39歳から56歳までの男性を対象とする風疹対策の経費である。内訳は、抗体検査208人分とMR(エムアール)の予防接種42人分で、

対象人口から、受検率、抗体の陰性率、3カ年の時限措置期間での偏りを考慮したものである。

議案第27号 平成30年度四街道市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)(可決)

【提案理由】 補正の内容は、既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ1億5204万2千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ92億4591万4千円とするものである。

【質】 国民健康保険税の滞納世帯の数と金額ほどの程度か。

【答】 平成29年度は、2521世帯、2億800万円程である。

議案第29号 平成30年度四街道市介護保険特別会計補正予算(第3号)(可決)

【提案理由】 補正の内容は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ716万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ59億9351万8千円とするものである。

【質】 一般介護予防事業の介護予防教室実施委託料221万

1千円の減額の理由は。

【答】 一般競争入札の結果、執行額が確定したため減額補正するものである。

議案第30号 平成30年度四街道市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)(可決)

【提案理由】 補正の内容は、既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ471万4千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ12億6208万3千円とするものである。

【質】 後期高齢者医療制度事務事業の短期人間ドック助成金50万円の増額について説明を。

【答】 当初予算では285件分を見込み、新たに20件を追加するものである。なお、財源としては、健康診査等受託料16万4千円と、長寿・健康増進事業補助金33万6千円を見込んでいる。

請願第1号 後期高齢者の窓口負担の原則1割負担の継続を求める請願書(不採択)

【質】 請願趣旨にある「受診抑制」とは、どのようなことか。

【答】 後期高齢者の窓口負担が

1割から2割へ引き上げられ、経済的な事情などから、受診機会が減少しかねないということである。

### 議会運営

陳情第3号 千葉市には、温浴施設「4力所」があり、鹿島荘「浴場」比べて23倍の280時間/週 営業しております。又、千葉市の公民館「47館」は、無料です。「四街道市議会の議員定数を、千葉市並の5名にする。」に関する陳情(不採択)

(主な意見の要約) 陳情の趣旨にある、四街道市議会の議員定数を5名にすることについては、議会が多様な意見・要望を取り入れることが出来なくなるので、同意できない。

### 議員発議

発議案第1号 平成31年度四街道市一般会計予算に関する附帯決議の提出について(可決)

【提案理由】 本案は、平成31年

度四街道市一般会計予算に関する附帯決議の提出について、提案するものである。

発議案第2号 次期ごみ処理施設用地残土埋め立て工事等についての調査について(否決)

【提案理由】 本案は、次期ごみ処理施設用地残土埋め立て工事等に関わる、地方自治法第100条の規定による事務の調査を行うための特別委員会を設置するため提案するものである。



# 平成31年第1回(3月)定例会議決結果一覧

○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席

番号	議案名	結果	阿部百合子	津島秀樹	大越登美子	西塚義尊	成田芳律	栗原愛子	関根登志夫	中島康一	栗原直也	坂本弘毅	大谷順子	清水清子	岡田哲明	※戸田由紀子	石山健作	山本裕嗣	森本次郎	高橋絹子	長谷川清和	阿部治夫	清宮一義
議案第1号	四街道市の基本構想に基づく基本計画を定めることについて	原案可決(賛成多数)	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	四街道市森林環境譲与税基金条例の制定について	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	四街道市東日本大震災復興基金条例を廃止する条例の制定について	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	四街道市都市計画道路建設基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例の制定について	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	四街道市高額療養費貸付基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例の制定について	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	四街道市個人情報保護条例及び四街道市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	不正競争防止法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	四街道市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	四街道市特別職の職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	四街道市一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	四街道市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(賛成多数)	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	四街道市中小企業資金融資条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	四街道市中小企業育成資金利子補給条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	四街道市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	四街道市児童遊園条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	四街道市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(賛成多数)	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	四街道市史編さん委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	市道路線の廃止について	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	市道路線の認定について	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	平成31年度四街道市一般会計予算	原案可決(賛成多数)	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	平成31年度四街道市国民健康保険特別会計予算	原案可決(賛成多数)	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○		○	○	○	○	○	○	○



番 号	議 案 名	結 果	阿部百合子	津島秀樹	大越登美子	西塚義尊	成田芳律	栗原愛子	関根登志夫	中島康一	栗原直也	坂本弘毅	大谷順子	清水清子	岡田哲明	※戸田由紀子	石山健作	山本裕嗣	森本次郎	高橋絹子	長谷川清和	阿部治夫	清宮一義
議案第22号	平成31年度四街道市介護保険特別会計予算	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	平成31年度四街道市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	平成31年度四街道市水道事業会計予算	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	平成31年度四街道市下水道事業会計予算	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	平成30年度四街道市一般会計補正予算(第5号)	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	平成30年度四街道市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	平成30年度四街道市霊園事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	平成30年度四街道市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	平成30年度四街道市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	四街道市農業委員会委員の任命に係る認定農業者等の過半数要件の例外適用について	同意(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	平成31年度四街道市一般会計補正予算(第1号)	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	監査委員の選任について	同意(賛成多数)	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第35号 第39号	四街道市農業委員会委員の任命について	同意(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	四街道市農業委員会委員の任命について	同意(賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第41号 第48号	四街道市農業委員会委員の任命について	同意(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
発議案第1号	平成31年度四街道市一般会計予算に関する附帯決議の提出について	原案可決(賛成多数)	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○		○	○	○	○	○	○	○
発議案第2号	次期ごみ処理施設用地残土埋め立て工事等についての調査について	否決(賛成少数)	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×		×	○	○	×	×	○	×
請願第1号	後期高齢者の窓口負担の原則1割負担の継続を求める請願書	不採択(賛成少数)	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×		×	○	○	×	×	×	×
陳情第3号	千葉市には、温浴施設「4カ所」があり、鹿島荘「浴場」比べて2.3倍の280時間/週 営業しております。又、千葉市の公民館「47館」は、無料です。「四街道市議会の議員定数を、千葉市並の5名にする。」に関する陳情	不採択(賛成少数)	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×		×	○	○	×	×	×	×

※議長(戸田由紀子)は、採決には加わりません。

## 市長の「施政方針」から



### 【重要項目】

ごみ処理施設については、次期ごみ処理施設用地の汚染された箇所を特定するための絞り込み調査が終了したことから、今後、千葉県及び指定調査機関の指導を仰ぎながら、深度調査及び汚染された土壌対策について検討してまいります。また、次期ごみ処理施設整備及び運営事業に係る入札につきましては、土壌対策を進める必要が生じたことから、総合評価一般競争入札を中止しておりますが、今後の土壌対策の方針を踏まえ、吉岡地区での建設に向け、入札条項の見直しを進めてまいります。なお、窪地解消工事の契約相手である隣接地主及び施工者に対して行った土壌調査に係る行政指導について、十分な回答が得られなかったことから、更なる指導を行うとともに、引き続き汚染原因の究明を進めます。

また、地元吉岡区とは、引き続き施設建設事業と集会所建設などの地域振興事業等の協議を進めてまいります。

子育て支援については、32年度を初年度とする「こどもプラン（第2期子ども・子育て支援事業計画）」の策定に向け、本年度に実施したアンケート調査結果等を踏まえ、策定作業を進めてまいります。

家庭支援については、結婚に伴う経済的な負担を軽減するため、結婚を機に本市で新生活を始める若い世代を対象に、新生活に係る費用の一部を支援する結婚新生活応援事業を新たに開始します。

防災対策については、「四街道市地域防災計画」に基づき、「四街道市業務継続計画」の見直しを進めるほか、自主防災組織及び避難所運営委員会の設立を推進するなど、本市の災害対応力の更なる向上に努めてまいります。

文化センター会館棟の耐震改修については、経年劣化に対応した更新と安全性の向上を図るため、屋上防水や外壁改修を行うとともに、耐震改修工事を実施します。

道路網の整備については、都市計画道路3・3・1号山梨白井線及び3・4・7号南波佐間内黒田線の整備事業を引き続き進めるほか、南波佐間3号線の道路改良事業を実施します。

ファシリティマネジメントの推進については、公共施設ごとの今後の方向性を示す「四街道市公共施設再配置計画」の策定に向け、計画案に対するワークショップやパブリックコメントなどの市民参加手続を実施しながら、策定作業を進めてまいります。

各種証明書のコンビニ交付サービスについては、市民の利便性向上を図るため、12月のサービス提供に向けたシステム整備等の諸準備を進めます。

消費税率及び地方消費税率の引き上げに伴い、国庫補助事業として実施するプレミアム付商品券事業については、対象となる市民への的確な周知も含め、事務作業に万全を期してまいります。

※「施政方針」：市長が市政運営の基本方針と主要施策について述べたものです。

# 代表質問・一般質問

## 施政方針を質す

第1回定例会では3月6日から8日までの3日間、5会派による会派代表質問及び議員1名による一般質問が行われました。この中から質問項目を要約して掲載します。

詳しくは、市立図書館、市役所本館2階の情報公開室に設置の会議録、または市議会ホームページの会議録検索（第1回定例会分は5月下旬公開予定）でご覧いただけます。

各議員が行った質問については、紙面の都合により、一部だけを掲載しました。

敬称は省略します。(◎は代表質問者)

市議会ホームページアドレス：<http://www.city.yotsukaido.chiba.jp/shigikai/>



主な施策に対する  
取り組みと対応方針を伺う

### 「新清」

◎岡田哲明

成田芳律

栗原愛子

関根登志夫

中島康一

戸田由紀子

石山健作

長谷川清和

阿部治夫

清宮一義

### 1 「危機管理監所管分」

**問** 地域防災力の向上に対する取り組みとして、具体的に想定する災害の範囲を伺う。

**答** 今年度修正した市地域防災計画の震災想定では、県北西部直下地震で想定震度6強、死者10人、負傷者290人、全壊棟数370棟、焼失棟数30棟、避難者は最大5900人と見込んでいる。

**問** 自主防災組織拡充に向けた取り組みを伺う。

**答** 各区・自治会には、避難所運営委員会立上げ等の過程や研修会を通じ、自主防災組織の必要性等を理解して頂くことで、設立に資すると考える。

**問** 防災士に関する取り組みを伺う。

**答** 区・自治会や自主防災組織の中に防災士取得者が増えると、地域の防災リーダーとして活躍が期待できるため、養成費用の助成を考えている。

### 2 「健康こども部所管分」

**問** 保育サービスの充実に係る取り組み状

況と待機児童解消への取り組みを伺う。

**答** 90名定員の保育所1カ所が4月1日に開所し、待機児童はゼロとなる。今後は、幼児教育無償化の影響を見定めた上で、方針等を検討する。

**問** 本市における児童虐待について取り組み状況と対応方針を伺う。

**答** 四街道市児童及び配偶者等に対する暴力防止対策地域協議会を設置し、児童相談所や警察など庁内外で児童に関わる多くの機関相互の連携により、虐待の予防、早期発見及び虐待を受けた子どもに対する適切な支援を行っている。

### 3 「総務部所管分」

**問** 市職員の能力向上及び健康増進への取り組み状況と今後の対応方針を伺う。

**答** 職員の能力向上については、職員研修、人事評価等により意識改革や資質、能力の向上を図っており、健康増進については、健康診断や各種相談事業を実施している。今後は内容を充実させ、より活用されるよう取り組んでいく。

**問** 第8次行財政改革推進計画の、状況を伺う。

**答** 第8次行財政改革推進計画では、18件の具体的な実施項目を設定し、着実に推進することにより、本計画の最終年度である平成35年度には、4億1150万円の収支改善を見込んでいる。





市民の笑顔があふれる  
四街道の未来へ向けて

「みらいクラブ」

◎坂本弘毅 山本裕嗣 森本次郎

**問** 市内での通学路の危険箇所についての把握しているか。またどのような安全対策を進めていくのか。

**答** 教育委員会では学校からの報告を受け、51カ所について関係機関等に交通安全施設等の整備を要望した。要望内容は、各箇所の状況に応じて、注意喚起看板や信号機等の設置であり、今年度、設置されなかった箇所については、引き続き関係機関等に要望していく。

**問** 次期ごみ処理施設用地の土壤調査の進捗状況とみそら自治会や地元吉岡地区との協議状況はどうなっているか。

**答** 絞り込み調査が終了し、今後千葉県及び指定調査機関の指導を仰ぎ、深度調査及び汚染土壌対策について検討していく。吉岡区とは、連絡協議会において、施設建設や地域振興事業等の協議を進めている。みそら自治会とは、今年度2回自治会役員に説明を行っている。今後も適宜行う。

**問** 鉄道の利便性向上に係る国・JR・自治体の取り組み状況と本市における対応はどうか。

**答** 鉄道駅のバリアフリー化の推進として、

段差の解消、点字ブロック等の転落を防止するための整備について、国・鉄道事業者と協力しながら推進している。四街道駅では視覚障害者転落防止用の「内方線付き点字ブロック」の設置、エレベーター及びエスカレーターの整備が完了している。また、期成同盟や県知事との意見交換会を通じてホームドアの設置要望を行っている。

**問** 高齢者による交通事故を防ぐためにも運転免許証を自主返納しやすい環境づくりが必要だが、市として、積極的な取り組みはあるか。

**答** 運動機能や認知機能の低下の度合いを自身で把握する機会として四街道警察署及び(社)県トラック協会などと協力し、講習会等を開催するほか、運転免許証の自主返納希望者やその家族からの問い合わせには、千葉市と共同で実施している個人タクシー利用者に対する運賃割引制度などを紹介している。



公明党の4つのチャレンジ

「公明党」

◎西塚義尊 清水清子 高橋絹子

1 「健康都市へ」

**問** 健康寿命延伸の取り組みとして始まった四街道健康ポイント制度「よつも」の成果

と課題を伺う。

**答** 目標を上回る442名の応募があり、その7割を超える人の健康活動に取り組みきっかけとすることができた。更に応募者の増加を図り、健康無関心層に訴求していくことが今後の課題である。

**問** 骨髄移植におけるドナー支援制度の取り組みが始まるが、具体的な支援の内容を伺う。

**答** 骨髄等を提供した市民に対し提供に要した入院・通院一日につき2万円、その市民にドナー休暇等の特別休暇を与えた事業所に対し休暇一日につき1万円、いずれも7日上限に助成するものである。

2 「輝くみらいへ」

**問** 個々の学力の差が生じてきているが、市としては全体的な学力向上に向けてどのような取り組みをしているか。

**答** 全国学力・学習状況調査及び県標準学力検査について、結果の分析を行い、指導改善のポイントについて、各小中学校に指導・助言を行っている。また、各小中学校を授業力向上研究校に指定している。

3 「安心・安全なまちへ」

**問** 避難所となる体育館は、猛暑の中では熱中症の恐れがある。防災減災の観点から体育館にエアコン設置が必要と思うが、市の考えを伺う。

**答** 近年の異常ともいえる真夏の暑さから、エアコン設置は避難所生活の環境整備で重要と考える。しかし、施設の大半が小中高校の

体育館であり、国県の動向を踏まえ施設設置者が判断することとなる。

4 「魅力あるまちへ」

**問** 鉄くずなどを回収保管している金属ヤードが市内に多数あり、塀の高さを超えて積み上げているところも多い。県と連携して条例制定すべきだが、市の考えを伺う。

**答** 金属ヤードの適正な運営について定める条例、規則等がないことから、他自治体との情報共有等の連携を図り、広域的対処が必要な状況であれば県に相談してまいりたい。



今後5カ年の四街道市の課題

「市民ネットワーク」

◎大谷順子 大越登美子

平成31年度から35年度までの後期計画5年間で以下の事業をどこまで進めるのか、事業スケジュールと実施内容、予算額を伺う。

**問** 3・3・1号山梨白井線2工区の整備。

**答** 3・3・1号線2工区の整備は、現在整備中の1工区の進捗状況や交付金の状況にもよるが、適切な時期に予備設計等の調査設計委託業務を行う予定である。

**問** 3・3・1号線は1工区800mで約40億、2工区は1700mだからその倍はかかる。10年後、20年後の将来負担と市の財政

を考えると2工区は凍結すべきと考えるがいかか。

**答** 2工区は、行革を進めていくことや国の社会資本整備総合交付金の配分に合わせて整備を行っていくことにより、凍結しなくても財政的に問題ないと考えます。

**問** 市庁舎整備。

**答** 5カ年中に事業費の一部として約35億5千万円を盛り込んでいる。2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催後に実施の時期及び内容について、改めて判断する。

**問** 次期ごみ処理施設整備。

**答** 汚染土壌対策等により変わるが、深度調査、汚染土壌対策検討、事業者選定、土壌汚染対策を含めた用地造成、施設建設に取り掛かる。事業費約91億円を盛り込んでいる。

**問** 次期ごみ処理施設用地での広範囲な土壌汚染の原因をどのように考えているか。

**答** 隣接地主から請け負った施工者が、土地交換契約書に基づき、土質に十分配慮し適正な土砂搬入を行う義務を怠ったためと考えられるが、詳細の特定には至っていない。

**問** 残土埋立ては市の事業として行っている。これほど広範囲の土壌汚染を招き、事業者として、適正な管理をしていたと言えるのか。

**答** 市としては、適正な管理に努めていた。

**問** フッ素汚染を引き金に複数の会派からごみ処理広域化の話が出ている。入札目前の中止となったが、これまでの計画などの策定

状況と広域化の可能性を伺う。

**答** 平成28年8月に一般廃棄物処理施設整備基本構想策定、平成29年6月に一般廃棄物処理施設整備基本計画策定、平成30年11月に都市計画の変更の告示等。土壌汚染への対策を施し、予定どおり吉岡の用地で建設を進めていく。



市民にしわよせの

行財政改革は反対です

「日本共産党」

◎阿部百合子 津島秀樹

**問** 子どもの医療費「完全無料」から一部有料化問題

市長の公約「子育て日本一」の施策の一つ。一回ごとに300円といえども有料化（助成の縮減）提案は、他の自治体に先がけて実現させた完全無料の旗をおろすこと。方針を撤回するつもりはないか。

**答** 子ども医療費助成制度については、制度を維持し、医療を必要とする子どもが安心して受診できるよう、今後も医療費支出の動向や子育て関連経費の支出について検証を行っていく。

**問** 公民館の有料化問題

今回、公民館の有料化に併せて公民館的機能を有するわろうべの里も有料化される

が、その利用者から4月の登録団体が減っており、年間予約の部屋の空きが目立つようになっていると聞いた。公教育は無償という原則に立てば、社会教育も無償でしかるべき。外出するきっかけとなり、健康寿命を長くする役目も果たしている活動を、有料化はブレーキをかけることになる。それでも実施するのか。

**答** 南部総合福祉センターわろうべの里において、来年度から新たに使用料をご負担いただくことに関しては、受益者負担の適正化と行政サービス未利用者との公平性を確保する観点から実施するものであり、今後も引き続き実施に向けた準備を滞りなく進めてまいりたい。

**問** ごみ処理有料化問題

説明会では有料化にすればごみが減るという話だったが、すでに減っている。方針に変更はないか。

**答** 今定例会において、手数料の設定にかかる条例の改正案を提出しているとおり、平成32年9月から家庭系ごみ処理手数料制度を開始したいと考えている。



土壌汚染の徹底した  
真相究明を！  
栗原直也

**問** 次期ごみ処理施設用地の土壌汚染を招いた最大の要因は、民間の窪地埋立て工事を

公共事業とし、特定事業の適用除外とした事にある。なぜ市は公共用地の埋立てとの理由で民間業者の実施する窪地埋立て工事を公共事業としたのか、なぜ市は特定事業適用除外の対象とする事で搬入残土の安全性に対するチェック機能が働かない仕組みとさせたのか、本当に隣接地主や埋立て請負者は残土埋立てによる利益を得ていなかったのか、それらの疑問が解明されない限り、その責任を追究するのは困難と思われる。市長の土壌汚染に対する責任は極めて重いものと考えてるが、自治体の長として市長の考えを伺う。

**答** 土壌汚染の原因については、窪地解消工事にあたって、土質に十分配慮し、適正な土砂の搬入を行わなかったためと考えていることから、土地交換契約書に基づき、適正に契約を履行させることが重要と考えている。大変困難な道のみではあるが、この問題の解決に向けて、最大限の努力を行っていく。そして、吉岡区の皆様に安心していただけるよう、土壌汚染対策法に基づく、調査及び汚染土壌の対策を確実に施し、次期ごみ処理施設を建設することが、市長としての責任と考えている。

第9回議会報告生会

(平成31年2月2日)

「市民の皆さまに開かれた議会」  
を目指して

第9回目となる議会報告会を開催いたしました。

第1部の全体会では、広報広聴特別委員会の西塚委員長のあいさつの後、戸田議長より6月・9月・12月議会の議案審議や一般質問の概要に關しての報告と決算審査特別委員会の栗原愛子副委員長から平成29年度決算の審査内容に關する報告がありました。

第2部では3つのグループに分かれて、市民の皆さまと議員との意見交換会を行いました。

各グループでの市民の皆様からの主なご意見は次のとおりです。



全体会の様子

## ○第1グループ

市民7名 議員6名

- ・市庁舎建設、ごみ処理場建設はどうなっているのか。行政側は中絶と言っているが、それは間違いで頓挫である。これは市長の責任、議員の監視能力の無さ、見通しの甘さに原因がある。
- ・与党議員が13名ということは全て行政の言う通りになってしまう。
- ・議長、副議長、常任委員会の委員長は各党派より選出して議会運営を民主的にしてほしい。
- ・東海第2原発の再稼働をしてほしくない。議会で審議してもらいたい。東海第2原発は福島原発1号機、3号機を合わせたものと同じ大きさである。このことから考えても絶対に止めてほしい。
- ・次期ごみ処理場である吉岡の土壌汚染は栗山の残土埋め立ての二の舞いである。責任は誰がとるのか。



第1グループの様子

- ・議員はどのような仕事をしているのかよく解らない。国・県・市議会議員は党利党略ではだめ。国民、市民のために働いてほしい。
- ・公民館使用料についての説明が悪い。納得できない。
- ・ごみ処理場、3・3・1号線など市民が知らないところで進められている。
- ・各議員の発行する活動報告を市役所又は議会事務局に置いてほしい。
- ・わろうべの里を利用する時と四街道公民館を利用する時の使用料や、利用手続きが違う。
- ・議員は「第8次行財政改革推進計画」「上下水道事業ビジョン」等の内容をよく把握してから議決するのが当然のことである。
- ・議員全員と色々な考えを持つ市民と議論できると思ったが、グループ会だけの話し合いでは意味がない。

## ○第2グループ

市民6名 議員6名

- ・一人の方が長々と話していた事があったが、やはり、全体会での意見交換の時間がほしい。
- ・報告会に参加されている方の中には、議会の傍聴に来ていない市民もいるので全体会の重要性を認識してほしい。
- ・先にグループ会を実施して、その中の意見を集約して全体会で発表してほしい。
- ・今回の報告会が出た課題に対して次の議会報告会で答えを発表してほしい。
- ・話したいことがたくさんあるのに、時間が短すぎる。
- ・グループごとにテーマを挙げて開催してほしい。資料配布時にどの議員が何グループ

- ・を担当するのか教えてほしい。
- ・教育委員会に問題がある。学力の低下を懸念している。小中一貫教育は間違っているのではないか。それ位危機感を持っている。市民参加の力がすごく大事。議員もその一助になってほしい。
- ・情報公開室の対応がなっていない。
- ・市民参加条例の陳情に反対した議員に対して、なぜ反対したのか聞きたい。
- ・新庁舎建設の中止については、会派の決定に従い、所属議員の意見が潰されている状況にある。会派の人数を制限した方が良いのではないか。
- ・市民の税金で活動しているので、市民を守るといふ気持ちで活動してほしい。
- ・市内での交通渋滞がひどい。千代田交差点の景観が悪い。
- ・議員は市内をどの位まわり、どの位把握をしているのか。
- ・保健医療費抑制のため、病気についてのア



第2グループの様子

- ・ドバイスがほしい。
- ・市長は子育て日本一を掲げているが、福祉にも力を入れた施策を展開してほしい。子ども医療費助成制度については過剰な受診者がいる。
- ・週2回デイサービスに通っている。国が福祉にもっと予算を使ってほしい。
- ・庁舎の1階ロビーや玄関などに議員や職員幹部の在庁状況が分かるようにしてほしい。
- ・請願の受付が議運までと言うのはおかしい。せめて、議会初日までにしてほしい。

### ○第3グループ

市民6名 議員6名

- ・ごみ処理施設フッ素発覚の内容について、会派のチラシに対して質問状を出している。広域化を含めて幅広く検討していくとあるが具体的に聞きたい。
- ・なぜ原因究明を議会でやらないのか。百条委員会を作ってやったらどうか。土壌を調べるのに3300万円の予算をつけ、北口広場や庁舎建設の設計料もかかり、無駄なお金がでている。
- ・フッ素は建設予定地の全域に混じっている。これは議員が究明するしかない。みそら自治会と期間延長したからには一日も早い解決を。
- ・市は被害者だから、もっと積極的に声を出すべきだ。
- ・搬入した業者との契約には普通「瑕疵が出た時は補償する」とあるはず。
- ・議会で質問しない議員がいる。
- ・全体会の進め方について騒ぎがあった

が、むしろグループ会の方がいい。



第3グループの様子

第1部全体会では、参加者から「全体会でも意見を話させてほしい」との声が多く聞かれました。

今回は、当初の予定どおり「全体会」「グループ会」の二部形式にさせて頂きました。次回開催の第10回議会報告会では、皆様から寄せられました意見を参考にした運営を目指して参ります。

(西塚 義尊記)



## 6月定例会 会期日程案のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
6/2	3 本会議 開会	4	5	6	7 本会議 議案審議 (質疑) (委員会付託)	8
9	10 都市環境 常任委員会	11 教育民生 常任委員会	12 総務 常任委員会	13 本会議 一般質問	14 本会議	15
16	17 本会議	18 本会議	19 本会議	20 本会議	21 本会議	22 一般質問
23	24	25	26 本会議 閉会	27	28	29

本会議の開会は午後1時(予定)です。

※会期日程等は変更になる場合がありますので、市議会ホームページまたは議会事務局までお問い合わせください。 TEL 043-421-6152(直)

### 編集後記

当市の財政は、一時、経常収支比率が県内ワーストとなる年がある等、決して潤沢なものではありません。

3月議会において、今議員任期最後の予算審査を行いました。審査では、予算を使い過ぎではないか、他の方法はないか等の議論がありました。

また、後期基本計画をはじめ、多くの議題に対しての議論もなされました。

これらの内容を、限られた紙面で、いかに分かりやすくお伝えするか、私達も議論を続けてはおりますが、未だ道半ばです。より良い議会だよりにするべく、是非とも皆様のご意見をお寄せください。

(成田 芳律記)